

宮崎県被災建築物応急危険度判定コーディネーター養成研修会の概要

1 研修の目的

応急危険度判定とは、被災した建築物の危険性を判定することにより、余震等に伴い発生する二次的災害を防止することを目的としており、被災後の迅速な判定が求められる。

このため、本県が被災した場合における判定士派遣要請の連絡訓練のほか、実施本部（被災市町村）、支援本部（被災県）及び建築関係団体との連絡調整などの訓練を実施することが大変重要である。

また、応急危険度判定士の多くは民間の方であり、連絡調整等を円滑に実施する上では、行政に限らず民間の判定コーディネーターの役割が重要となる。

本研修会では、行政並びに民間判定士の参加のもと、実施本部等の立ち上げから判定士の要請・受け入れに至るまで、一連の流れをシミュレートすることにより、その全体像を研修参加者に理解してもらうことを目的とする。

2 研修の内容

【 講義（午前） 】 判定業務マニュアルの解説

【 演習（午後） 】

演習 1	アンケート方式により、地震被災後、各自が職場へ参集するまでのプロセスを検討する。
演習 2	班別で演習課題を検討し、全国協議会のマニュアルに則り、応急危険度判定の実施本部または支援本部のシミュレーションを実施する。

3 研修の日程

令和 2 年 2 月 2 1 日（金） 午前 1 0 時から午後 4 時 1 0 分まで

時 間	内 容
9:30～10:00	受 付
10:00～10:10	あいさつ
10:10～10:20	オリエンテーション
10:20～10:30	判定制度概要
10:30～11:40	判定業務マニュアル
11:40～12:00	演習説明
12:00～13:00	（休 憩）
13:00～13:20	演習 1 参集プロセス
13:20～15:50	演習 2 班別演習
15:50～16:05	演習結果発表
16:05～16:10	講 評

会場案内図

研修会場：宮崎県庁附属棟 2階 201号室
宮崎市橋通東2丁目10-1



宮崎県被災建築物応急危険度判定コーディネーター養成研修会参加申込書

このことについて、下記のとおり参加を申し込みます。

記

参加者

行政庁名 所属団体名*	勤務先名	職名	(フリガナ) 氏名	CPD登録番号(11桁)	備考

*建築士会、建築士事務所協会等の建築関係団体
参加者が2名を超える場合は、適宜行を追加して記入してください。

申込み期限：令和2年1月31日(金)まで